

コミュニティ女性部 山路踊り練習

夏まつりや地蔵講で、優雅な踊りで会場に花を添える「山路踊り」を継承していこうと、コミュニティ女性部（希望者）による「山路踊り」の練習が、くすふれあいホールで行われました。麻生知恵子先生の指導で、20名以上の方が熱心に練習を重ねました。本番が楽しみです！



毎年この時期、各地で祇園祭が開催されますが、玖珠地区でも七月二十四・二十五日に塚脇祇園が行われ、その内二十四日は、玖珠祇園大祭が盛大に行われました。

塚脇・森・北山田、下旦の四つの山車が協心橋に集合、神事のあと勇ましい法被姿と威勢のいいかけ声と

夏本番！ 祇園祭賑わう



共に、春日町・塚脇周辺を巡行しました。子どもみこしや餅まき、花火大会なども行われ、歩行者天国となった春日町から塚脇トキハ前にかけて、家族連れや浴衣姿の見物客で賑わいました。

塚脇祇園は明治四〇年頃から行われ永い歴史があり、現在使われている祇園



車は、昭和五年に購入されたものだそうです。

（当時の購入価格は四百十二円）

山車の輪の交換や、奉納庫の建設、保存会の設立等を経て、長い間地域によって守られ続けている塚脇祇園車です。

梅雨明けのまちに響く太鼓と笛の音は、夏本番の玖珠の夜を一層熱くしました。



玖珠町人権を守る町民の集い ～風に吹かれて～ 入場無料、手話通訳あり

8月4日（水）19：30 開演
くすまちメルサンホール

演題 「夢を追うことの大切さ」

講師 森 圭一郎氏
(シンガーソングライター)

どん底に落ちた時 ～ 一生歩けないと知った時
希望を持った時 ～ 夢を追いかける素晴らしさを感じたとき

そして今… 高校生、中学生、その家族、障がい者の方と幅広く皆さんにきいていただきたい。

問合せ：玖珠町人権同和啓発センター ☎ 72-0886

更生保護女性会

登校時のあいさつ運動実施

玖珠地区更生保護女性会は七月の八日と九日に、玖珠中学校・塚脇小学校・玖珠幼稚園で、登校時のあいさつ運動を行いました。

七月の「社会を明るくする月間」運動の一環として、毎年行っているもので、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」と記されたティッシュを手渡ししながら、一人ひとり挨拶を交わしました。

